

情報提供日	平成 30 年（2018 年）4 月 4 日（水）
問い合わせ先	広島市植物公園 栽培・展示課 平井、濱谷 管理課 泉川、高井 TEL 082-922-3600

7年連続での開花

ゾウコンニャクが開花します

※ 開花状況については、082-922-3600までお問い合わせください。

広島市植物公園では、今週中にゾウコンニャク（象蒟蒻）が花を咲かせます。

ゾウコンニャクの開花は主要な植物園では珍しくなくなりましたが、何年も続けて花が観賞できる施設はほとんどありません。本園での開花は7年連続（2株で）で、少しずつですが、球根は毎年大きくなっています。

今回開花する株の球根は楕円形で、長径約40cm 重さ約13.5kgです。この株に引き続き、さらに大きな株もまもなく開花予定です。一つの花の寿命は3日ほどと思われ、異様な外観の花を楽しめそうです。幸運？にも開花初日の夕方に観賞できれば、温室全体に拡がった強烈な異臭を体験できます（翌日にはほとんど臭いません）。

この機会にお見逃しのないよう、植物公園へお越しください。



ゾウコンニャクの花（過去の様子）



ゾウコンニャクのつぼみ 2018年4月1日撮影

ゾウコンニャク（象蒟蒻） *Amorphophallus paeoniifolius*

東南アジア～オーストラリア原産

地中の球根がゾウの足に似ていることからこの名前がついています。直径30cmの褐色の苞の中に黄色い小さい花が多数あります。昆虫などを引き寄せて受粉するため、苞が開くときに肉が腐ったような強烈な臭いを放つのが特徴です。

開園時間 午前9時から午後4時半まで（ただし、入園は午後4時まで）

入園料 大人510円、65歳以上・高校生170円、中学生以下無料

休園日 毎週金曜日（ただし4月13日（金）のみ臨時開園）